

公表日

平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|--|
| 業務の名称 | 平成31年度 福岡都心部道路空間検討調査外業務 |
| 業務概要 | 別紙のとおり |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 福岡国道事務所長 鈴木 通仁 福岡市東区名島3丁目24-10 |
| 契約年月日 | 平成31年 4月25日 |
| 契約業者名 | パシフィックコンサルタンツ(株) |
| 契約業者の住所 | 福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21 |
| 契約金額 | 15,290,000円(税込み) |
| 予定価格 | 15,290,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。) |
| 業務場所 | 福岡国道事務所管内 |
| 業種区分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履行期間(自) | 平成31年 4月26日 |
| 履行期間(至) | 平成32年 3月13日 |
| 備考 | 入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度 福岡都心部道路空間検討調査外業務
2. 履行場所 福岡国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社
電話：(092)418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、交通シミュレーションを活用した交通特性分析により、国道202号国体道路、特に春吉橋周辺における道路空間利活用に向けた対策検討、また、福岡都市圏のモーダルコネクットの強化に向けた具体的な箇所の抽出及び必要性検討を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、下記の項目を行うものである。

- | | |
|--------------------------|----|
| 1. 交通シミュレーションを活用した交通特性分析 | 1式 |
| 2. 国体道路の利活用対策の推進に向けた検討 | 1式 |
| 3. 対策効果の検討 | 1式 |
| 4. 関係機関協議資料作成 | 1式 |
| 5. モーダルコネクット検討 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順が的確に記載されており、及び評価テーマの「周辺道路と連携した歩行者・自転車・車利用者の観点から国体道路の空間再構築に向けた検討方針について」に対する技術提案における「実現性」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

福岡国道事務所 計画課長